

令和8年度 千葉大学教育学部 学校教員養成課程

総合型選抜 学生募集要項

令和7年6月

この要項には、千葉大学教育学部の総合型選抜に関する出願から入学手続までの諸手続を詳しく記載してあります。内容を取り違えることがないように、よく読んでください。

〔出願書類の提出・問い合わせ先〕

教員養成系総務・学務課 学務室入試係（教育学部1号館1階）
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 電話 043-290-2515

※ 電話での問い合わせは、月曜日から金曜日（祝日を除く。）の9時から17時までの間とし、原則として志願者本人が行ってください。

災害の発生や感染症の蔓延等により、試験を行うことが困難な状況に陥った場合は、試験日や試験科目、実施方法などを変更することがあります。変更が生じた場合には、千葉大学教育学部ホームページでお知らせします。
URL: <https://www.education.chiba-u.jp/>

1. 千葉大学教育学部の求める入学者

教育学部は多様な教育に関連した領域を学ぶ環境の中で、教育に関わる実践力を育成することを目指し次のような入学者を求めています。

- ・学校、家庭及び地域をめぐる教育上の諸問題に広範な関心を持ち、他者と積極的に交流することができ、学ぶことや活動することを喜び、そして新しい可能性を自己並びに他者に示す努力をいとわない人
- ・将来教師となって他者を教え、育てる中で自分も学ぶ姿勢を持ち続けることのできる人

2. 各コースの入学までに身に付けてほしいこと

・小学校コース

教育や社会の諸問題に常に関心を持つておくことが重要です。また、他の人が伝えようとする内容を理解し、自分の考えを分かりやすく相手に伝える能力を養っておくことが大切です。学習面では、文・理系の科目を問わず幅広い基礎力を身に付けてください。

・中学校コース

これから学ぼうとする教育分野に関連する教科・科目のみならず、大学が指定する大学入学共通テストの科目を勉強すること。また、様々な活動を経験し、コミュニケーション能力を身に付けることも大切です。自分が今までに学んだり経験したりしてきたことを、教師になって活用できるよう、広くものごとに目を向け、その本質や価値を把握しようとする資質（学ぶ意欲や姿勢）を養ってください。

・小中専門教科コース

小学校から中学校までの長期的な視点に立って児童生徒の学びを支えられるよう、専門としたい教科に深い関心を持って活動（実践）経験を積み、実技力や専門的知識の習得を心がけてください。その過程で、ものごとを様々な角度から捉え、新しい見方を発見しようとする習慣を身に付け、また、それを相手に伝えるためのコミュニケーション能力獲得も意識するようにしましょう。そして、広く一般社会にも目を向けると共に、自分の専門以外の科目もしっかり学習し、大学での学びに必要な幅広い基礎学力を身に付けてください。

・英語教育コース

基本的な社会的知識と教養を身に付けることが重要です。それを踏まえ、ものごとに対して国際的視野から幅広く関心を持って学ぶ姿勢、積極的に挑戦する態度を持ってください。さらに、相手が英語を使って発信する内容を正しく理解する能力、自分の伝えたいことを英語で表現できる能力を身に付けてください。

・特別支援教育コース

特別支援教育に関わる教員には、相手の置かれた状況や行動の意図を深く理解し、受容する姿勢が問われます。読書やボランティア活動などを通して、様々な出来事に対して、柔軟なものの見方やとらえ方ができるよう、その資質を養ってください。

・乳幼児教育コース

将来乳幼児教育に携わる教員として専門的な役割を果たす上で、基本的な社会的知識や教養、態度を身に付けていることが必要です。幅広くものごとに関心を持ち、積極的に学ぶ姿勢が重要です。そのためにも、多様な領域に関して読書する習慣を身に付けてください。

また自分の考えや思いを丁寧に、きちんと表現し、他者に伝えること、同時に他者の表現をしっかりと受け止め理解することが大切です。

・養護教諭コース

基礎学力としての十分な知識（特に「生物」の知識は入学後の修学に必要です。）とともに、人との関わりが多くを占める養護教諭の職務に備え、様々な活動や体験を通して豊かな感性と柔軟なものの見方、コミュニケーション能力を身に付けることが大切です。

目 次

1. 総合型選抜における関係日程の概要	1
2. 募集人員	
(1) 方式Ⅰ（大学入学共通テストを課す選抜）の募集人員	2
(2) 方式Ⅱ（大学入学共通テストを課さない選抜）の募集人員	2
3. 出願資格・出願要件	
(1) 方式Ⅰ（大学入学共通テストを課す選抜）の出願資格並びに出願要件	2
(2) 方式Ⅱ（大学入学共通テストを課さない選抜）の出願資格並びに出願要件	3
4. 身体等に障害のある入学志願者の事前相談	
(1) 申請方法	3
(2) 事前相談の締切日	3
(3) 書類提出先・問い合わせ先	3
5. 出願手続等	
インターネット出願の流れ、出願サイト、出願期間、出願方法	4
(1) 出願の手順、出願書類等	5
(2) 出願書類の受理通知	8
(3) 受験票の印刷	8
(4) 出願の際の留意事項等	8
(5) 選抜に関する注意事項の掲載について	8
6. 選抜方法等	
(1) 選抜方法等	8
(2) 選抜期日等	8
(3) 適性検査及び面接の概要	10
(4) 小中専門教科コース音楽科教育分野および 図画工作・美術科教育分野適性検査の実施要領	13
(5) 大学入学共通テストの指定教科・科目等（方式Ⅰのみ）	14
7. 合格者発表等	
(1) 合格内定者及び最終合格者の発表	14
(2) 合格内定通知書の送付	14
(3) 最終合格通知書等の送付	15
(4) 追加合格	15
(5) 入学辞退等	15
8. 入学手続等	
(1) 入学手続の際に納入する経費	15
小学校コースの選修制について	16
小中専門教科コース、英語教育コースにおける入学後の履修グループ決定について	16
千葉大学教育学部総合型選抜における活動履歴書の記載事項について	17
総合型選抜試験場への主な交通経路（略図）	19
西千葉キャンパス案内図	
令和9年度千葉大学教育学部入学者選抜における変更点	

1. 総合型選抜における関係日程の概要

教育学部総合型選抜においてはコース・選修・分野ごとに学生募集を行います。その選抜にあたっては、大学入学共通テストを課す選抜を「方式Ⅰ」、大学入学共通テストを課さない選抜を「方式Ⅱ」として主に次のような日程で実施します。

※方式Ⅰ、方式Ⅱにおける各コース等の募集人員は「2. 募集人員」を参照してください。

選抜方式 事項	方式Ⅰ (大学入学共通テストを 課す選抜)	方式Ⅱ (大学入学共通テストを 課さない選抜)
出願サイトでの 出願情報登録期間	令和7年 8月26日(火) 10時 ～ 9月3日(水) 16時	
郵送による 出願書類受付期間	令和7年 9月 1日(月) ～ 9月3日(水)【必着】	
↓		
大学入学共通テスト の出願	令和7年9月下旬～10月上旬 ※詳細は大学入試センターが発行 する大学入学共通テスト受験案 内等を参照ください。	↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ※方式Ⅱは大学 入学共通テ ストを課さ ない選抜に なります
↓		
総合型選抜の実施日 ※(注)	令和7年 9月27日(土), 28日(日) 出願するコース・選修・分野ごとに試験日が異なります。	
↓		
総合型選抜の合格発表	合格内定者発表 令和7年 11月 4日(火)	最終合格者発表 令和7年 11月 4日(火)
大学入学共通テスト の試験日	令和8年 1月 17日(土) 1月 18日(日)	↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
↓ ↓		
総合型選抜の合格発表	最終合格者発表 令和8年 2月 10日(火)	↓ ↓ ↓
↓		
総合型選抜の入学手続	令和8年 2月10日(火)～18日(水)まで	

(注) 災害の発生や感染症の蔓延等により、試験を行うことが困難な状況に陥った場合は、試験日や試験科目、実施方法などを変更することがあります。
変更が生じた場合には、千葉大学教育学部ホームページでお知らせします。

2. 募集人員

(1) 方式Ⅰ（大学入学共通テストを課す選抜）の募集人員

コース	募集人員	内訳
小学校コース	39 名	国語科選修 6 名，社会科選修 6 名，算数科選修 6 名，理科選修 6 名，教育学選修 6 名，教育心理学選修 6 名，技術・ものづくり選修 3 名
中学校コース	8 名	国語科教育分野 2 名，社会科教育分野 2 名，数学科教育分野 2 名，理科教育分野 2 名
小中専門教科コース	19 名	音楽科教育分野 6 名，図画工作・美術科教育分野 5 名，保健体育科教育分野 5 名，家庭科教育分野 3 名
英語教育コース	10 名	
特別支援教育コース	8 名	
乳幼児教育コース	5 名	
養護教諭コース	5 名	
計	94 名	

〔地域選抜枠〕 小学校コース，小中専門教科コース，英語教育コースの募集人員 68 名には，地域選抜枠 40 名を含みます。地域選抜枠は，千葉県内に所在する高等学校，中等教育学校及び特別支援学校高等部を令和 8 年 3 月卒業見込み（高等専門学校 3 年次修了見込みの者も含む）の者が該当します。

(注) 1 総合型選抜による合格者が，募集人員に満たなかった場合は，一般選抜（前期日程）の合格者で補充します。

2 小学校コースの選修制の詳細，小中専門教科コース及び英語教育コースにおける入学後の履修グループ決定については，16 ページを参照してください。

(2) 方式Ⅱ（大学入学共通テストを課さない選抜）の募集人員

コース	募集人員	内訳
中学校コース	2 名	技術科教育分野 2 名
小中専門教科コース	2 名	家庭科教育分野 2 名

総合型選抜による合格者が，募集人員に満たなかった場合は，一般選抜（前期日程）の合格者で補充します。

3. 出願資格・出願要件

(1) 方式Ⅰ（大学入学共通テストを課す選抜）の出願資格及び出願要件

【出願資格】

次の①～⑦のいずれかに該当し，かつ令和 8 年 1 月実施の令和 8 年度大学入学共通テストで指定する教科・科目（14 ページ参照）を受験する者

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 8 年 3 月修了見込みの者※
※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を修了した（見込みの）者が該当します。
- ③ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者，又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者
- ⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入

学資格検定に合格した者を含む。)及び令和8年3月までに合格見込みの者

- ⑦ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格したもの

【出願要件】

教員になろうとする強い意欲を有し、合格した場合に入学を確約できる者。地域選抜枠で募集する学生は、卒業後千葉県の教員として地域に社会貢献しようとする強い意志を有する者。

(2) 方式Ⅱ（大学入学共通テストを課さない選抜）の出願資格及び出願要件

○中学校コース技術科教育分野

【出願資格】

次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校の工業、農業に関する学科及び総合学科（工業、農業に関する教科・科目を15単位以上修得した者又は修得見込みの者）を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）
② 高等専門学校第3年次以上を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者

【出願要件】

中学校教員になろうとする強い意欲を有し、合格した場合に入学を確約できる者。

○小中専門教科コース家庭科教育分野

【出願資格】

高等学校の家庭に関する学科等及び総合学科（家庭に関する教科・科目を15単位以上修得した者又は修得見込みの者）を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）

【出願要件】

家庭科教員になろうとする強い意欲を有し、合格した場合に入学を確約できる者。

4. 身体等に障害のある入学志願者の事前相談

本総合型選抜に出願を希望する者で、身体等に障害があり、受験上又は修学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、あらかじめ(3)の書類提出先・問い合わせ先まで事前相談の申請を行ってください。

なお、出願後の不慮の事故等による負傷で、受験上又は修学上特別な配慮が必要になった者についても、速やかに事前相談を行ってください。

(1) 申請方法

申請する場合は、次のア及びイを(3)あてに提出してください。提出された書類に基づき、本学関係者で検討を行います。ただし、検討の過程において、必要がある場合は直接本人、保護者又は出身学校関係者に照会することがあります。

ア 事前相談申請書（本学所定の用紙）

下記より用紙をダウンロードし、ご使用ください。

https://www.chiba-u.ac.jp/admissions/gakubu/R8_pre-consultation_form.pdf

イ 医師の診断書（障害の程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）

(2) 事前相談の締切日 令和7年8月8日（金）

相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

(3) 書類提出先・問い合わせ先

千葉大学教員養成系総務・学務課学務室入試係（教育学部1号館1階）

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

電話：043-290-2515

メールアドレス：hai2514@office.chiba-u.jp

5. 出願手続等

千葉大学教育学部総合型選抜の出願は、「インターネット出願」による手続となります。

利用案内や出願方法等の詳細は、千葉大学ホームページに掲載する出願サイト（ガイダンスサイト）を参照してください。

なお、インターネット出願では、出願サイトでの出願情報の登録及び検定料の入金だけでは出願は完了しません。出願書類が所定の出願受付期間内に本学に到着してはじめて出願完了となりますので、あらかじめご注意ください。

インターネット出願の流れ					
					
募集要項を 確認	出願サイトで 出願情報登録	証明写真を アップロード	検定料のお支払い	志願票を印刷	必要書類を 郵送
手順〔1〕	手順〔2〕	手順〔3〕	手順〔4〕	手順〔5〕	
出願サイト					
千葉大学ホームページから出願サイト（ガイダンスサイト）にアクセスします。 ガイダンスサイトでは、「利用案内」や「出願方法」のほか、「よくある質問」を掲載していますので、出願を始める前によくお読みください。 https://www.chiba-u.ac.jp/admissions/gakubu/special.html					
出願期間					
出願サイトでの出願情報登録期間		令和7年8月26日（火）10時 ～ 9月3日（水）16時			
郵送による出願書類受付期間		令和7年9月1日（月） ～ 9月3日（水）【必着】			
(注) 1 出願書類は、配達に要する日数を見込み、余裕をもって郵送してください。出願書類受付期間内に到着しない場合は、受理できません。 2 持参による出願は受け付けておりません。やむを得ず持参する場合は、事前に電話連絡をした上で、出願受付期間（土日を除く。）の9時から12時、13時から17時の間に、教員養成系総務・学務課学務室入試係へ直接持参してください。					
出願方法					
次ページ以降の(1)出願の手順〔1〕～〔5〕により行ってください。					
(注) 1 出願書類に不備があると受理できませんので、間違いのないようよく確認してください。 2 受理した出願書類は返却しません。 3 志願票等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。 4 出願後、転居等の理由により、出願サイトで登録した現住所・連絡先に変更がある場合は、直ちに教員養成系総務・学務課学務室入試係へ連絡してください。					

(1) 出願の手順、出願書類等

〔1〕募集要項の確認、提出書類の準備

募集要項をよく読んで出願資格を確認し、以下に注意して出願書類等を準備してください。

- (注) 1 志望理由・活動履歴書の提出が必要です。17～18ページの「千葉大学教育学部総合型選抜における活動履歴書の記載事項について」を参照の上、作成ください。
- 2 中学校コース理科教育分野出願者は、7ページを確認の上、適性検査資料も提出してください。

〔2〕出願情報の登録

千葉大学ホームページから出願サイト（ガイダンスサイト）にアクセスし、必要事項を登録してください。

出願登録の際は、以下の（注）及び出願サイトの「利用案内」や「よくある質問」等をよく読み、誤りがないか十分確認してください。

出願サイトは、千葉大学ホームページからアクセスしてください。

（ <https://www.chiba-u.ac.jp/admissions/gakubu/special.html> ）

※操作に関するお問い合わせは、志願受付操作サポート窓口までお願いします。

志願受付操作サポート窓口

TEL：0120-752-257 （受付 9時～20時）

※お問い合わせの前に「よくある質問」をご確認ください。

- (注) 出願情報の登録完了前に「入力内容の確認画面」で誤りがないかよく確認してください。
入力内容に誤りがある場合には、状況に応じて、以下のとおり対応してください。

■ 出願情報の登録完了前 ▶ 入力画面に戻って誤った内容を修正してください。

■ 出願情報の登録完了後 ▶ 検定料の入金状況により、いずれかの対応をしてください。

1) **検定料入金前** ▶ 検定料は入金せず、再度ははじめから出願情報の登録を行ってください。
誤った内容の出願登録は、そのままにしておいて構いません。

2) **検定料入金後** ▶ 出願サイトでは誤った内容を修正できません。速やかに教員養成系総務・学務課学務室入試係へ連絡し、その指示に従ってください。
ただし、「**現住所**」と「**連絡先**」の誤りに限り、6ページ「〔5〕志願票の印刷・出願書類の郵送」の(注)2のとおり修正してください。

〔3〕証明写真のアップロード

検査当日における本人照合用の証明写真を、出願サイトにアップロードしてください。

- (注) 1 証明写真データは、直近3ヶ月以内に撮影した、カラー写真（白黒不可）、上半身・正面・無帽、背景なし、枠なしのものに限ります。英文字や数式、地図等がプリントされている服等を着用しているものも不可とします。
- 2 写真データのサイズは100KB以上5MB以下、データ形式はファイル拡張子が「jpg」又は「png」のいずれかであることが必要です。

〔4〕検定料の支払い

クレジットカード決済、コンビニエンスストア決済、銀行ATM（Pay-easy）又はネットバンキングで検定料17,000円を支払ってください。

上記〔2〕出願情報の登録が完了すると、登録したメールアドレス宛てに出願登録確認メールが届き、支払い方法の詳細をお知らせしますので、よく確認の上、支払ってください。

- (注) 1 検定料のほかに、手数料（インターネット出願システム使用料）900円が必要です。なお、手数料は志願者負担となります。
- 2 いったん納入した検定料は原則として返還しません。ただし、検定料を誤って振込み出願しなかった者については、検定料の全額（17,000円）を返還します。返還手続を希望する旨を教員養成系総務・学務課学務室入試係に連絡してください。

〔５〕 志願票の印刷・出願書類の郵送

以下の出願書類①～③（中学校コース理科教育分野に出願する者は④も必要）を用意し、「出願用封筒」に同封の上、出願書類受付期間（４ページ参照）に届くように、教員養成系総務・学務課学務室入試係に**簡易書留・速達郵便**で送付してください。

- (注) 1 「出願用封筒」は、出願サイトから「出願用ラベル（宛名入り）」をダウンロードし、A４用紙にカラー印刷したものを、市販の角形２号封筒（240mm×332mm）に貼って作成してください。
- 2 「志願票」及び「出願用ラベル」の印刷後、記載内容に誤りがないか確認し、誤りがある場合は、速やかに教員養成系総務・学務課学務室入試係に連絡してください。ただし、「現住所」及び「連絡先」に誤りがあった場合に限り、二重線を引き（訂正印は不要）、余白部分に正しい内容を明記の上、送付してください（志願票の※欄には何も記入しないでください）。

出願書類		摘要											
①	千葉大学志願票	出願サイトからダウンロードし、A4用紙にカラー印刷してください。											
②	調査書等	「出願資格」に応じて、指定された証明書類を用意し提出してください。 <table><tr><th>出 願 資 格</th><th>証 明 書 類</th></tr><tr><td>1. 高等学校，中等教育学校 又は特別支援学校高等部の 卒業(見込)者</td><td>調査書 ※卒業見込みの方で令和7年度前期 の成績が記載されない場合は，令和 6年度後期までの成績が記載された ものを提出してください。 ※既卒者は，卒業後に発行された調 査書を提出してください。令和2年 3月以前に卒業等した者は，従前の 様式で作成した調査書でも差し支え ありません。なお，卒業後5年以上 が経過し，調査書を手できない場 合は，卒業証明書及び単位修得証明 書等を提出してください。 ※上記証明書が発行されず提出がで きない場合は，発行できない旨の証 明書を提出してください。</td></tr><tr><td>2. 高等専門学校第3学年修了 (見込)者 3. 文部科学大臣が高等学校の 課程と同等の課程を有するも のとして認定した在外教育施 設の当該課程の修了(見込)者</td><td>文部科学省の定めた調査書に準じて 作成したもの</td></tr><tr><td>4. 高等学校卒業程度認定試験 (旧大学入学資格検定)合格 者 ※出願書類受付期間内に提出が 出来ない場合は，教員養成系 総務・学務課学務室入試係に 相談をすること</td><td>合格成績証明書 (高等学校等で単位を修得したこと により試験を免除された科目がある 場合，その単位を修得した高等学 校等の成績証明書も併せて提出して ください。)</td></tr><tr><td>5. 高等学校卒業程度認定審査 合格者 ※出願書類受付期間内に提出が 出来ない場合は，教員養成系 総務・学務課学務室入試係に 相談をすること</td><td>合格証明書</td></tr></table>		出 願 資 格	証 明 書 類	1. 高等学校，中等教育学校 又は特別支援学校高等部の 卒業(見込)者	調査書 ※卒業見込みの方で令和7年度前期 の成績が記載されない場合は，令和 6年度後期までの成績が記載された ものを提出してください。 ※既卒者は，卒業後に発行された調 査書を提出してください。令和2年 3月以前に卒業等した者は，従前の 様式で作成した調査書でも差し支え ありません。なお，卒業後5年以上 が経過し，調査書を手できない場 合は，卒業証明書及び単位修得証明 書等を提出してください。 ※上記証明書が発行されず提出がで きない場合は，発行できない旨の証 明書を提出してください。	2. 高等専門学校第3学年修了 (見込)者 3. 文部科学大臣が高等学校の 課程と同等の課程を有するも のとして認定した在外教育施 設の当該課程の修了(見込)者	文部科学省の定めた調査書に準じて 作成したもの	4. 高等学校卒業程度認定試験 (旧大学入学資格検定)合格 者 ※出願書類受付期間内に提出が 出来ない場合は，教員養成系 総務・学務課学務室入試係に 相談をすること	合格成績証明書 (高等学校等で単位を修得したこと により試験を免除された科目がある 場合，その単位を修得した高等学 校等の成績証明書も併せて提出して ください。)	5. 高等学校卒業程度認定審査 合格者 ※出願書類受付期間内に提出が 出来ない場合は，教員養成系 総務・学務課学務室入試係に 相談をすること	合格証明書
出 願 資 格	証 明 書 類												
1. 高等学校，中等教育学校 又は特別支援学校高等部の 卒業(見込)者	調査書 ※卒業見込みの方で令和7年度前期 の成績が記載されない場合は，令和 6年度後期までの成績が記載された ものを提出してください。 ※既卒者は，卒業後に発行された調 査書を提出してください。令和2年 3月以前に卒業等した者は，従前の 様式で作成した調査書でも差し支え ありません。なお，卒業後5年以上 が経過し，調査書を手できない場 合は，卒業証明書及び単位修得証明 書等を提出してください。 ※上記証明書が発行されず提出がで きない場合は，発行できない旨の証 明書を提出してください。												
2. 高等専門学校第3学年修了 (見込)者 3. 文部科学大臣が高等学校の 課程と同等の課程を有するも のとして認定した在外教育施 設の当該課程の修了(見込)者	文部科学省の定めた調査書に準じて 作成したもの												
4. 高等学校卒業程度認定試験 (旧大学入学資格検定)合格 者 ※出願書類受付期間内に提出が 出来ない場合は，教員養成系 総務・学務課学務室入試係に 相談をすること	合格成績証明書 (高等学校等で単位を修得したこと により試験を免除された科目がある 場合，その単位を修得した高等学 校等の成績証明書も併せて提出して ください。)												
5. 高等学校卒業程度認定審査 合格者 ※出願書類受付期間内に提出が 出来ない場合は，教員養成系 総務・学務課学務室入試係に 相談をすること	合格証明書												

		6. 外国において学校教育における12年の課程の修了(見込)者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 7. 国際バカロレア資格取得者 8. 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の修了(見込)者	成績証明書及び修了(見込)証明書
		9. WASC, ACS I 又は C I S の認定を受けた教育施設の12年の課程の修了(見込)者	当該教育施設が左記団体から認定を受けていることが明記された成績証明書
		10. アビトゥア資格取得者	一般的大学入学資格証明書
		11. フランス共和国におけるバカロレア資格取得者 12. 欧州連合構成国におけるヨーロッパ・バカロレア資格取得者	バカロレア資格試験成績証明書
		13. ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者 14. インターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者	ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験の成績評価証明書
③	志望理由・活動履歴書 ※両面印刷で提出	様式は、千葉大学教育学部ホームページより、ダウンロードしてください。(https://www.education.chiba-u.jp/) 記入にあたっては、黒のボールペンで自筆、楷書でていねいに記入してください。 なお、活動履歴書を作成するにあたって、志願するコース・選修・分野により記載する内容が異なっています。その詳細は、17～18ページの「千葉大学教育学部総合型選抜における活動履歴書の記載事項について」を参照ください。 (一部のコース等では、活動履歴書に記載した活動を証明できる資料等を持参可能な場合には試験当日に持参していただきます。10ページで確認ください。)	
④	適性検査資料 ※中学校コース理科教育分野に出願する者のみ提出	適性検査において、各自で作成した「適性検査資料」をもとに5分程度で発表をしてもらいます。そのことを想定して以下のとおり資料を作成の上、出願書類とあわせて提出してください。 ・理科に関するこれまでの活動(科学論文・報告書・科学工作物、学校や地域での自然体験活動、学校での理科分野の実験や観察レポート、夏休みの理科に関する自由研究論文、理科に関するクラブ活動などのいずれかひとつ)をA4サイズ・片面1枚にまとめてください。用紙や形式は自由で、自身の氏名を記入した上で活動内容に関わる図表を含むものとします。(様式指定をしないため各自で提出する用紙を用意してください。)	

(2) 出願書類の受理通知

本学で出願書類を受理した後、不備がなければ、出願サイト（申込確認画面 ▶ 申し込み一覧）にその旨を掲載しますので、確認してください。不備がある場合は、教員養成系総務・学務課学務室入試係から問い合わせがあります。

(3) 受験票の印刷

受験票ダウンロード開始日以降、出願サイトで受験票をダウンロードし、必ずA4用紙にカラー印刷してください。

受験票ダウンロード開始日	令和7年9月11日（木） 10時以降（予定）
--------------	------------------------

(4) 出願の際の留意事項等

ア 本総合型選抜（方式Ⅰ及び方式Ⅱ）に出願した場合でも、国公立大学の一般選抜志願者として「前期日程試験」及び「後期日程試験」に出願することができます。ただし、本総合型選抜（方式Ⅰ及び方式Ⅱ）の合格者となって入学手続をした場合、国公立大学の一般選抜の合格者となることはできません。

イ 本総合型選抜（方式Ⅰ及び方式Ⅱ）において出願できるコース・選修・分野は1つです。（複数のコース等に出願（併願）することはできません。）

ウ 本総合型選抜の可否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）は、大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供され、国公立大学の一般選抜の合格者の決定を行うための情報として利用されます。

エ 入学者選抜の過程で収集した個人情報は入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務を行うために利用し、この目的以外には利用しません。

(5) 選抜に関する注意事項の掲載について

出願期間締切後、令和7年9月11日（木）10時以降（予定）に千葉大学教育学部ホームページに選抜に関する注意事項を掲載します。必ず確認してください。

千葉大学教育学部ホームページ（<https://www.education.chiba-u.jp/>）

6. 選抜方法等

(1) 選抜方法等

【方式Ⅰ】

① 提出された書類（調査書等）並びに適性検査及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定します。なお、志望理由・活動履歴書は点数化することはありませんが、面接の参考資料として使用します。

※ 乳幼児教育コースは適性検査を行わず面接のみになります。

② 合格内定者となった者は、令和8年度大学入学共通テストを資格試験として課します。指定する教科・科目の成績の総得点（300点満点）の概ね65%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。

【方式Ⅱ】

提出された書類（調査書等）並びに適性検査及び面接により、総合判定のうえ合格者を決定します。なお、志望理由・活動履歴書は点数化することはありませんが、面接の参考資料として使用します。

※ 大学入学共通テストを課しません。

(2) 選抜期日等

① 試験日

選抜の詳細は、次のとおりです。（各コースで試験日が異なるため、自身の試験日を間違えないように注意してください。）

【方式Ⅰ】

コース・選修・分野等		実施日	科目等	試験時間
小学校 コース	国語科選修 社会科選修 算数科選修 理科選修 教育学選修 教育心理学選修 技術・ものづくり選修	9月28日（日）	適性検査	9:30～11:00
			面接	12:30～
中学校 コース	国語科教育分野	9月27日（土）	適性検査	9:30～11:00
			面接	12:30～
	社会科教育分野	9月27日（土）	適性検査	9:30～10:30
			面接	12:30～
	数学科教育分野 理科教育分野	9月27日（土）	適性検査	9:30～
			面接	
小中 専門教科 コース	音楽科教育分野※(注)1	9月27日（土）※(注)2	適性検査	9:30～
		9月28日（日）※(注)2	面接	9:30～
	図画工作・美術科教育分 野※(注)1	9月28日（日）	適性検査	9:30～12:30
			面接	14:00～
	保健体育科教育分野※(注)1 家庭科教育分野	9月28日（日）	適性検査	9:30～
			面接	
英語教育コース		9月28日（日）	適性検査	9:30～10:30
			面接	12:30～
特別支援教育コース 養護教諭コース		9月27日（土）	適性検査	9:30～
			面接	
乳幼児教育コース		9月27日（土）	面接資料作成	9:00～ ※(注)3
			面接	

- (注)1 小中専門教科コースのうち、音楽科教育分野、図画工作・美術科教育分野、保健体育科教育分野については、出願期間締切後、令和7年9月11日(木)10時以降(予定)に千葉大学教育学部ホームページに選抜当日の持ち物等を掲載します。
- 2 小中専門教科コースのうち、音楽科教育分野においては2日間かけて選抜を実施する予定ですが、志願者数が少ない場合には、1日目に面接も併せて実施する場合があります。日程を短縮する場合には千葉大学教育学部ホームページで掲載します。
- 3 乳幼児教育コースの試験開始時間が他コース等より早いことに注意してください。
千葉大学教育学部ホームページ (<https://www.education.chiba-u.jp/>)

【方式Ⅱ】

コース・選修・分野等		実施日	科目等	試験時間
中学校コース	技術科教育分野	9月27日(土)	適性検査	9:30～11:30
			面接	13:00～
小中専門教科 コース	家庭科教育分野	9月27日(土)	適性検査	9:30～
			面接	

② 試験場

千葉大学西千葉キャンパス教育学部校舎で行います。集合時間など詳しくは、令和 7 年 9 月 11 日（木）10 時以降（予定）に千葉大学教育学部ホームページに掲載いたします。

千葉大学教育学部ホームページ (<https://www.education.chiba-u.jp/>)

③ 試験当日における「活動履歴を証明する資料」の持参

次のコース等の受験者は、面接にあたって「活動履歴書」に記載した活動内容を証明できる資料等（コピー可）がある場合には、試験当日に持参してください。

なお、これらの資料は活動履歴書の内容を把握するために持参してもらうもので、点数化して評価するためではありません。したがって、持参を求めているコース等の場合でも持参できるものが何もない場合には、持参しなくても構いません。

コース等	「活動履歴書」に記載した活動内容を証明できる資料等の例
中学校コース 数学科教育分野	数理科学関連のコンクールや公開講座、学校での数理科学クラブ活動の内容と結果が証明できる資料、コンクールでの賞状の写し、数学検定試験の合格証明書の写しなど。
中学校コース 理科教育分野	国、都道府県、各種団体・機関へ提出した科学論文・報告書・科学工作物（ただし、科学工作物については写真などで代用すること）、学校や地域での自然体験活動やボランティア活動の参加記録、あるいはその活動内容を示した書類、学校での理科分野の実験や観察レポート、夏休みの理科に関する自由研究論文、クラブ活動での理科に関する研究論文やその活動記録など。
小中専門教科コース 音楽科教育分野	参加した演奏会、発表会、コンクール等のプログラムや賞状、音楽に興味をもって研究したレポートなど。
小中専門教科コース 図画工作・美術科教育分野	作品制作や、その他美術に関する活動の履歴が分かる写真や資料のファイルなど。
小中専門教科コース 保健体育科教育分野	試合、大会への参加がある場合は、そのプログラムや賞状など。
英語教育コース	海外留学、英検・TOEFL・TOEIC などでは、成績表あるいは合格証書など。 スピーチコンテスト、国際交流などでは、本人の参加の分かるパンフレットなど。
乳幼児教育コース	子どもとの交流を中心とする課外活動、ボランティア活動、社会活動などの受入先による証明書（形式は自由だが、活動内容及び活動期間は必ず記入されていること。）

(3) 適性検査及び面接の概要

適性検査及び面接の概要は次のとおりです。なお、面接を実施するにあたって、面接資料作成を行うことがあります。面接資料は点数化して評価することはありません。

① 適性検査

コース・選修・分野	科目	適性検査の出題形式及び概要	
小学校コース 国語科選修 社会科選修 算数科選修 理科選修 教育学選修 教育心理学選修 技術・ものづくり 選修	適性検査	筆記試験	小学校教員にふさわしい資質と適性を評価するため、理解力や表現力、子どもを理解しようとする姿勢等を見る課題を課します。
中学校コース 国語科教育分野	適性検査	筆記試験	中学校国語科教員にふさわしい資質と適性を評価するため、理解力や表現力等をはかる課題を課します。

コース・選修・分野	科目	適性検査の出題形式及び概要	
中学校コース 社会科教育分野	適性検査	筆記試験	これまでに学んできた社会科・地理歴史科・公民科に関する小論文を課し、中学校社会科教員を目指す上で必要な知識・技能や、思考力・判断力・表現力等を総合的に判断します。
中学校コース 数学科教育分野	適性検査	プレゼンテーション	これまでに学んできた数学に関する課題を課し、中学校数学教員としての資質を評価します。
中学校コース 理科教育分野	適性検査	プレゼンテーション	志願票等と共に提出した「適性検査資料」にもとづいて、理科に関するこれまでの活動を各自 5 分程度で発表してもらい、発表内容に関する質疑を行うことで中学校理科教員としての資質と適性を評価します。
中学校コース 技術科教育分野	適性検査	筆記試験 (設計あるいは製作を含む)	技術的な内容を含む課題についての簡単な設計あるいは製作等を通して創造力、思考力を評価します。
小中専門教科コース 音楽科教育分野	適性検査	実技	実技(声楽・ピアノ・聴音等)を通して、音楽科教員を目指す上で必要とされる基礎力や、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を総合的に判断します。※詳細については P13 を参照のこと。
小中専門教科コース 図画工作・美術科教育分野	適性検査	実技およびそれに関わる文章の作成	実技(鉛筆デッサン)とそれに関わる文章作成を通して、図画工作・美術科教員を目指す上で必要とされる資質と適性を総合的に評価します。※詳細については P13 を参照のこと。
小中専門教科コース 保健体育科教育分野	適性検査	実技	保健体育科に関する課題を課し、保健体育科教員に必要とされる適性を総合的に評価します。
小中専門教科コース 家庭科教育分野 【方式Ⅰ】	適性検査	プレゼンテーション	これまで学んできた家庭科に関する課題を課し、家庭科に関わる教員としての資質と適性を評価します。
小中専門教科コース 家庭科教育分野 【方式Ⅱ】	適性検査	プレゼンテーションおよびそれに関わる文章等の作成	これまで学んできた家庭科に関する課題を課し、家庭科に関わる教員としての資質と適性を評価します。
英語教育コース	適性検査	筆記試験	指定されたトピックについての英作文を課し、英語を使って自分の意見や考えを表現するコミュニケーション力を評価します。
特別支援教育コース	適性検査	レポート作成	提示された課題への取り組みを通して、特別支援教育教員を目指す上で必要とされる理解力、思考力、判断力、表現力等の適性を総合的に判断します。
乳幼児教育コース	※乳幼児教育コースでは適性検査を課しません。(面接のみで実施)		
養護教諭コース	適性検査	集団討論	養護教諭にふさわしい資質と適性を評価するため、健康や養護教諭の仕事にかかわる理解力や表現力等をはかる課題を課します。

② 面接

コース・選修・分野	科目	面接の概要
小学校コース 国語科選修 社会科選修 算数科選修 理科選修 教育学選修 教育心理学選修 技術・ものづくり 選修	面接	志望理由・活動履歴書をふまえて個人面接あるいは集団面接を行います。
中学校コース 国語科教育分野	面接	志望理由・活動履歴書をふまえて個人面接あるいは集団面接を行います。
中学校コース 社会科教育分野	面接	志望理由・活動履歴書をふまえて個人面接あるいは集団面接を行います。
中学校コース 数学科教育分野	面接	志望理由・活動履歴書をふまえて個人面接あるいは集団面接を行います。
中学校コース 理科教育分野	面接	志望理由・活動履歴書をふまえて個人面接あるいは集団面接を行います。
中学校コース 技術科教育分野	面接	志望理由・活動履歴書をふまえて個人面接を行います。
小中専門教科コース 音楽科教育分野	面接	主に提出された志望理由・活動履歴書をふまえて個人面接を行い、必要に応じて適性検査における活動についても質疑を行います。
小中専門教科コース 図画工作・美術科 教育分野	面接	主に提出された志望理由・活動履歴書をふまえて個人面接あるいは集団面接を行い、必要に応じて適性検査における活動についても質疑を行います。
小中専門教科コース 保健体育科教育分 野	面接	主に提出された志望理由・活動履歴書をふまえて個人面接あるいは集団面接を行い、必要に応じて適性検査における活動についても質疑を行います。
小中専門教科コース 家庭科教育分野 【方式Ⅰ】 【方式Ⅱ】	面接	主に提出された志望理由・活動履歴書をふまえて個人面接を行い、必要に応じて適性検査における活動についても質疑を行います。
英語教育コース	面接	志望理由・活動履歴書をふまえて英語と日本語による集団面接を行います。
特別支援教育コース	面接	志望理由・活動履歴書をふまえて個人面接あるいは集団面接を行います。また、必要に応じて適性検査での取り組みについても質疑を行います。
乳幼児教育コース	面接	志望理由・活動履歴書をふまえて個人面接あるいは集団面接を行います。(面接資料作成を含む) ※適性検査は行いません。
養護教諭コース	面接	志望理由・活動履歴書をふまえて個人面接あるいは集団面接を行います。

(4) 小中専門教科コース音楽科教育分野および図画工作・美術科教育分野 適性検査の実施要領

【小中専門教科コース音楽科教育分野志願者は、下記の（ア）～（オ）を受験してください。】

（ア）聴音（楽典の内容を含みます。）

（イ）コンコーネ50番 下記3曲の中から1曲を試験の際に指定します。

唱法は、母音ア、暗譜、繰り返し無し。

（調は指定のいずれでもかまいません）

1. 15番 ハ長調、イ長調

2. 25番 変ロ長調、イ長調

3. 31番 ハ長調、変ロ長調

（ウ）音階（ピアノ）ハノン39番より、当日指定する長調と短調の音階を演奏します。

（注）音階の弾き方は次の通りとします。

繰り返しは省略。長調の音階は終止形の和音を付けて終わります。短調の音階は和声的短音階と旋律的短音階を続けて演奏し、終止形の和音を付けて終わります。すべて暗譜で演奏してください。

（エ）歌曲 下記の5曲の中から任意の1曲を選び、指定のどちらかの調で演奏します（暗譜）。

1. A.Scarlatti: Son tutta duolo イ短調、ト短調

2. M.A.Cesti: Tu mancavi a tormentarmi ニ短調、ハ短調

3. A.Stradella: Se nel ben イ長調、ト長調

4. F.P.Tosti: Ideale イ長調、ト長調

5. F.P.Schubert: An die Musik ニ長調、ハ長調

（オ）ピアノ 下記の4曲の中から任意の1曲を演奏します。（暗譜、繰り返しなし）

1. W.A.Mozart : ピアノソナタ ニ長調 KV284 (205b) より第1楽章

2. W.A.Mozart : ピアノソナタ ハ長調 KV330 (300h) より終楽章

3. L.v.Beethoven: ピアノソナタ ホ長調 Op.14 Nr.1 より第1楽章

4. L.v.Beethoven: ピアノソナタ 嬰ヘ長調 Op.78 より第1楽章

なお、（イ）コンコーネ及び（エ）歌曲の伴奏者は千葉大学で用意します。

【小中専門教科コース図画工作・美術科教育分野志願者は、下記を確認してください。】

実技は、B3画用紙に鉛筆で指定のモチーフを机上に自由に構成・配置してデッサンしてもらいます。また、実技に関わる文章を作成してもらいます。

大学が用意するものは、モチーフ（複数）、B3画用紙、画板、クリップです。受験生が用意するものは、筆記用具及び鉛筆デッサン用具一式（鉛筆、消し具、ガーゼ等）です。デッサン用スケールやはかり棒の使用は可とします。

(5) 大学入学共通テストの指定教科・科目等（方式Ⅰのみ）

方式Ⅰを受験して合格内定者となった者には、大学入学共通テストを資格試験として課します。受験した教科・科目の中から高得点順に3科目を利用して、その総合点（300点満点）の概ね65%に達している者を最終合格者とします。

令和8年度大学入学共通テストの指定教科・科目			
指定教科・科目		指定科目数	
国語	「国語」	1科目	左記から 3科目
地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」， 「歴史総合，世界史探究」，「地理総合／歴史総合／公 共」から2，「公共，倫理」，「公共，政治・経済」	1科目	
数学①	「数学Ⅰ」，「数学Ⅰ，数学A」	1科目	
数学②	「数学Ⅱ，数学B，数学C」		
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」から2， 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」	1科目	
外国語	「英語（ICプレーヤーを使用する試験を含む）」，「ド イツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」	1科目	

(注)1 大学入学共通テストの受験教科・科目を3科目に制限するものではありません。選択可能な複数（指定数以上）の教科・科目を受験した場合は、高得点順に3科目を利用します。

2 地理歴史・公民と理科において2科目受験をした場合には、第1解答科目及び第2解答科目のうち、成績の良いものを利用します。

3 国語及び外国語は100点満点に換算します。また、外国語の英語を選択する受験者は、リーディングとリスニングの両方を受験してください。

※外国語は、リーディング（配点160点）とリスニング（配点40点）の合計点を200点満点に換算し、素点とします。

7. 合格者発表等

(1) 合格内定者及び最終合格者の発表

下記の日時に教育学部校舎の掲示板及び千葉大学教育学部ホームページに受験番号を掲示します。なお、発表時刻については、インターネット環境の影響で前後する可能性があります。ご了承ください。千葉大学教育学部ホームページ（<https://www.education.chiba-u.jp/>）

【方式Ⅰ】

	教育学部校舎の掲示板	千葉大学教育学部ホームページ
合格内定者	令和7年11月4日(火)14時～ 11月10日(月)14時予定	令和7年11月4日(火)15時～ 11月10日(月)15時予定
最終合格者	令和8年2月10日(火)14時～ 2月17日(火)14時予定	令和8年2月10日(火)15時～ 2月17日(火)15時予定

【方式Ⅱ】

	教育学部校舎の掲示板	千葉大学教育学部ホームページ
最終合格者	令和7年11月4日(火)14時～ 11月10日(月)14時予定	令和7年11月4日(火)15時～ 11月10日(月)15時予定

(2) 合格内定通知書の送付

方式Ⅰにおいて合格内定者となった者には、「総合型選抜合格内定通知書」を「インターネット出願時に登録した住所」に簡易書留等で郵送します。合格内定者であるにもかかわらず上記通知書が届かない場合は、

教員養成系総務・学務課学務室入試係に問い合わせてください。

なお、合格内定者には令和 8 年度大学入学共通テストの成績請求チケット（国公立総合型選抜用）を後日送付してもらいますので、それまで大切に保管しておいてください。

(3) 最終合格通知書等の送付

方式Ⅰ及び方式Ⅱにおいて最終合格者となった者には、最終合格者発表後に「合格通知書」を「インターネット出願時に登録した住所」に簡易書留等で郵送します。最終合格者であるにもかかわらず上記通知書が届かない場合は、教員養成系総務・学務課学務室入試係に問い合わせてください。

なお、入学手続に必要な関係書類について、方式Ⅰの最終合格者には「合格通知書」とともに送付しますが、方式Ⅱの最終合格者には 2 月中旬に別途送付いたします。

(4) 追加合格

追加合格は行いません。

(5) 入学辞退等

最終合格者が本総合型選抜で入学手続をした場合、令和 8 年 2 月又は 3 月に実施する国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）の個別学力検査等を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

ただし、特別の事情があり、本学部に「総合型選抜入学辞退願」を提出し、その許可を受けた場合にはこの限りではありません。

8. 入学手続等

入学手続は、WEB 上の「入学手続システム」で行います。「入学手続システム」や「入学手続」の詳細は千葉大学ホームページへ掲載し、合格者には合格通知書とともに手続方法の案内を発送します。

(1) 入学手続の際に納入する経費

入学手続の際には、次の経費が必要です。（令和 7 年 4 月現在）

入 学 料	学生教育研究災害傷害保険料 (学研災付帯賠償責任保険含む)	合 計
282,000 円	4 年分 4,660 円	286,660 円

(注) 1 授業料の納入については、入学後の前期分授業料は 5 月に、後期分授業料は 10 月に口座振替により納入願います。口座振替手続等についての詳細は入学手続の際に改めてお知らせします。

なお、前期分・後期分授業料はそれぞれ 321,480 円（年額 642,960 円）です。また、入学して 2 年目から、前期分授業料は 4 月が口座引落しの月となります。

2 入学料及び授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料等が適用されます。

3 入学料及び授業料が免除される制度があります。詳細は、千葉大学ホームページをご覧ください。

URL:<https://www.chiba-u.ac.jp/students/payment/exemption.html>



4 学生教育研究災害傷害保険料・学研災付帯賠償責任保険料は、正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。また、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したりした場合の補償も含まれます。保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。

詳細は、千葉大学ホームページ (https://www.chiba-u.ac.jp/for_school-life/support.html) をご覧ください。

5 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

6 入学手続完了者が令和 8 年 3 月 31 日（火）17 時までに入学を辞退した場合には、申し出により既に納入済の学生教育研究災害傷害保険料を返還します。

小学校コースの選修制について

小学校コースのすべての学生は、広く教育諸科学や、小学校の教科（国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、体育、家庭、英語）全般にかかわる教科専門科目及び教科教育法を履修します。このコースを卒業すると、小学校教諭一種免許状を取得できます。

小学校コースの学生は、下記の7つの選修別の小集団に編成されます。各選修では、上で述べた共通の科目の履修に加えて、それぞれの選修別の科目を履修します。選修には、〔教科選修〕と〔教科外選修〕があります。前者は、小学校の4教科のいずれかひとつの教科に精通することを目標にしています。後者は、教科にとらわれない選修で（下記説明を参照してください。）、それぞれ教育全般、教育心理、技術・ものづくりについて深く学ぶことを目標にしています。このように長所をもった小学校教員を養成するために設けられているのが選修制度です。したがって、異なる免許状を取得する中学校コース等の分野とは趣旨が異なります。

選修名	国語科 選 修	社会科 選 修	算数科 選 修	理 科 選 修	教育学 選 修	教育心理学 選 修	技術・もの づくり選修	計
人数	約 25 名	約 25 名	約 25 名	約 25 名	約 30 名	約 25 名	約 8 名	163 名

【教科以外の選修について】

教科以外の領域の選修については、以下にその履修内容の概要を記しておきます。

① 教育学選修

生活科や道徳をはじめとした様々な教科・領域の授業づくり、キャリア教育、いじめ・不登校・非行などの問題に対処する方法、生涯学習社会と教育行財政のあり方など、教育に関する諸問題について学びます。子ども・学校・社会についての総合的考察をとおして、創造的資質を持った教員の養成を目指します。

② 教育心理学選修

子どもの発達や学習過程に関する教育心理学的な素養を土台に、生徒指導、学習指導、青少年の適応指導などに関する実践的な知見を広く得ることができます。小学校教育のあらゆる場面で、子どもの支援ができる広い見識を持った教員の養成を目指します。

③ 技術・ものづくり選修

手を動かし「もの」をつくることが、子どもの知能の発達と密接な関係を持つことはよく知られています。この選修では、授業ばかりでなく、学級活動や学校行事も含めた教育活動全体を通して、技術的なものづくりの教育的価値を追究します。さらに、技術的なものづくりにかかわる基礎的な教養を身につけて、全人的な教育・指導のできる教員の養成を目指します。

小中専門教科コース、英語教育コースにおける入学後の履修グループ決定について

小中専門教科コースの各分野及び英語教育コースの履修では、卒業時に小学校教諭免許状及び所属する分野の教科の中学校教諭免許状の取得が必須となります。卒業要件上では、入学時に次の「A選択」又は「B選択」いずれかのグループに分かれて履修することになりますが、4年間を通したカリキュラムは、希望すればいずれの校種の教諭免許も一種免許状を取得できるように編成されています。

・ A選択：小学校教諭「一種」免許状及び所属する分野の教科の中学校教諭「二種」免許状

・ B選択：小学校教諭「二種」免許状及び所属する分野の教科の中学校教諭「一種」免許状

※上記の各選択において、必須で取得となる免許種類です。

※A選択、B選択の振り分けは、合格発表後の希望調査と学力検査等の成績を勘案して行います。

※音楽科教育分野でA選択となった者が、中学校音楽一種免許の取得も希望する場合に限り、入学後に実技試験を行います。

※方式Ⅱ（大学入学共通テストを課さない選抜）における家庭科教育分野の入学者は、B選択を推奨します。

千葉大学教育学部総合型選抜における活動履歴書の記載事項について

活動履歴書を作成するにあたり、志願するコース・選修・分野により、次のことについて具体的に記載してください。また、千葉大学教育学部が関わる高大連携授業、サイエンススタジオ CHIBA に加えて、千葉大学が主催する高大連携による ASCENT プログラム、高等学校が開設している教員基礎コースへの参加等について、ぜひ記載してください。

諸活動の例は以下のとおりです。

①千葉大学教育学部が関わるイベントへの参加（高大連携による授業、サイエンススタジオ CHIBA など）

②特定の高等学校における教員養成のために設ける特別なコース（教員基礎コース）での経験

なお、★がついているコース・分野等においては、面接にあたって「活動履歴書」に記載した活動内容を証明できる資料等（コピー可）がある場合には、試験当日に持参していただくことになります。その資料例については、募集要項 10 ページを参照してください。

コース等	活動履歴書を作成する上での記載事項等
小学校コース 国語科選修 社会科選修 算数科選修 理科選修 教育学選修 教育心理学選修 技術・ものづくり選修	高等学校、またはそれに相当する学校時代などに行った自分をアピールできる諸活動について、その内容とそこから学んだことを記載してください。 例）高等学校における自身の活動（生徒会、部活動等の活動、文化的・芸術的活動、作品の出品・成績、スポーツ大会・競技会への参加・成績、社会奉仕等の社会活動など）
中学校コース 国語科教育分野	国語科の内容と関係する中学校及び高等学校等における活動、例えば、国語科での研究レポートの作成、小説・詩・俳句・短歌等の創作、文集や雑誌・新聞等の編集・制作、書道や演劇等の創作・表現、あるいは図書委員会、新聞委員会、放送委員会等の各種委員会や、書道部、演劇部、放送部、文芸部等の課外活動の履歴について記載してください。また、読み聞かせや手話・点字等のボランティア活動、NIE の活動、詩吟・朗詠や読書、演劇等のクラブ活動、文芸創作コンクール、作文コンクール、スクラップコンクール等への応募や弁論大会、ディベート大会への参加など、地域的・社会的な活動の履歴を記載してください。その他、国語科に関係する活動履歴を記載してください。
中学校コース 社会科教育分野	小学校、中学校、高等学校等における社会科及び地理歴史科・公民科に関する研究レポート、生徒会活動、文化的活動、社会奉仕等の社会的活動など、その内容やそこから学んだことについて記載してください。
中学校コース 数学科教育分野 ★	中学校、高等学校等における数学に関わる学校内外での活動を記載してください。例えば、数理科学関連のコンクールや公開講座への参加、学校における数理科学クラブでの活動などについて記載してください。
中学校コース 理科教育分野 ★	作成した科学論文・報告書・科学工作物、学校や地域での自然体験活動やボランティア活動、夏休みの理科に関する自由研究、クラブ活動での理科に関する研究、授業の中の理科に関する課題研究などの活動履歴について記載してください。
中学校コース 技術科教育分野	中学校、高等学校等における教科に関わる学習以外に行った活動などについて記載してください。
小中専門教科コース 音楽科教育分野 ★	学校内外における音楽に関わる活動（部活動、文化祭、個人的な音楽経験、コンクールなど）について記載してください。音楽に関わるボランティア活動（指導、指導補助）、学校における生徒会活動、学校外における社会活動などがある場合はそれらについても記載してください。
小中専門教科コース 図画工作・美術科教育分野 ★	高等学校等での活動を記載してください。授業、部活動、課外活動などで意欲的に取り組んだ美術の活動については、絵画、彫刻、デザインなどに限らず他の表現方法によるものでもかまいません。文化祭での制作活動や展覧会への出品歴についても同様です。また、ボランティアで行った美術の活動など、美術を通じた社会との関わりもこれにあたります。

小中専門教科コース 保健体育科教育分野 ★	学校内外における運動に関わる活動（部活動，スポーツクラブ，個人的な運動経験など）について記載してください。運動に関わるボランティア活動（指導，指導補助など），学校における生徒会活動，学校外における社会的活動などがある場合は，それらについても記載してください。
小中専門教科コース 家庭科教育分野 【方式Ⅰ】 【方式Ⅱ】	高等学校在学中などにおける家庭科に関わる活動とそこから学んだことについて記載してください。授業，ホームプロジェクトや学校家庭クラブの活動，部活動，課外活動，ボランティア，全国学校家庭科技術検定の成果など意欲的に取り組んだ活動内容，調査した研究内容，作成した作品などについて記載してください。
英語教育コース ★	英語に関わる活動について記載してください。例えば，海外留学，スピーチコンテスト，ディベートコンテスト，国際交流，英検・TOEFL・TOEIC などの実績について記載してください。学校における英語活動（クラブ活動や文化祭における英語劇など），海外生活の経験，通訳ボランティアなどの高い英語運用能力が必要とされる活動，また英語運用能力を高めるために自分で行ってきた活動などについて記載してもかまいません。
特別支援教育コース	高等学校在学中などにおける活動について記載してください。例えば，障害のある人（子ども）と関わった経験，障害のある人（子ども）の学校や施設等の見学体験，あるいはそのような場所でのボランティア経験，その経験・体験から学んだことなどについて記載してください。
乳幼児教育コース ★	高等学校在学中などにおける子どもとの交流を中心とする課外活動，ボランティア活動，社会活動などについて，その内容やそこから学んだことをできるだけ具体的に記載してください。
養護教諭コース	これまでの健康に関わる体験や活動（例えば，生徒会活動や文化祭での活動，地域での健康に関する取り組みなど）について記載してください。

総合型選抜試験会場への主な交通経路（略図）

アクセス

西千葉キャンパス

国際教養学部、文学部、法政経学部、教育学部、理学部、工学部、情報・データサイエンス学部

- JR総武線 西千葉駅 北口より徒歩2分(キャンパス南門)
- 京成千葉線 みどり台駅より徒歩7分(キャンパス正門)

亥鼻(いのはな)キャンパス

医学部、薬学部、看護学部

- JR各線・京成千葉線 千葉駅 東口7番のバス乗り場より、京成バス「千葉大学病院」行きまたは「南矢作」行きバスに約15分乗車、「千葉大看護学部入口」または「千葉大医学部・薬学部入口」バス停で下車
- 医学部附属病院へは、同バス「千葉大学病院」バス停で下車

松戸キャンパス

園芸学部

- JR常磐線・新京成線 松戸駅 東口より徒歩15分
- JR総武線 市川駅より京成バス「松戸営業所」又は「(矢切経由)松戸駅」行きに約30分乗車、「小山」バス停で下車後、徒歩5分

柏の葉キャンパス

環境健康フィールド科学センター

- つくばエクスプレス 柏の葉キャンパス駅より徒歩5分
- JR常磐線・東武アーバンパークライン 柏駅 西口2番のバス乗り場より、東武バスイースト「国立がん研究センター」又は「柏の葉キャンパス駅西口」行きバスに約20分乗車、「柏の葉高校前」バス停で下車後、徒歩8分

墨田サテライトキャンパス

デザイン・リサーチ・インスティテュート

- 東武亀戸線 小村井駅より徒歩5分
- 京成押上線・東京メトロ半蔵門線 押上駅より徒歩15分
- 押上駅からバス利用の場合
一都営バス:「青戸車庫前」行きバスに約7分乗車、「文花三丁目」バス停で下車後、徒歩3分
一京成バス:墨田区内循環バス乗り場「北東部ルート」に約8分乗車、「緑と花の学習園／香取神社入口」バス停で下車後、徒歩1分

- JR中央・総武各駅停車
- JR総武快速線・横須賀線
- JR山手線
- JR常磐線・成田線
- JR武蔵野線
- JR京葉線
- JR内房線・外房線

- 京成線
- 新京成線
- つくばエクスプレス
- 東武アーバンパークライン
- 東武亀戸線
- 東京メトロ半蔵門線



西千葉キャンパス案内図

◎試験当日は、自動車・バイク・自転車等による入構はできません。また、付添者は入構できません。

◎試験当日、最寄りの駅から試験場周辺にかけて合否電報等の勧誘や物品の販売等をしていることがありますが、これらの行為は本学とは一切関係ありませんので、不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう十分注意してください。そのような事故が生じて本学は一切責任を負いません。

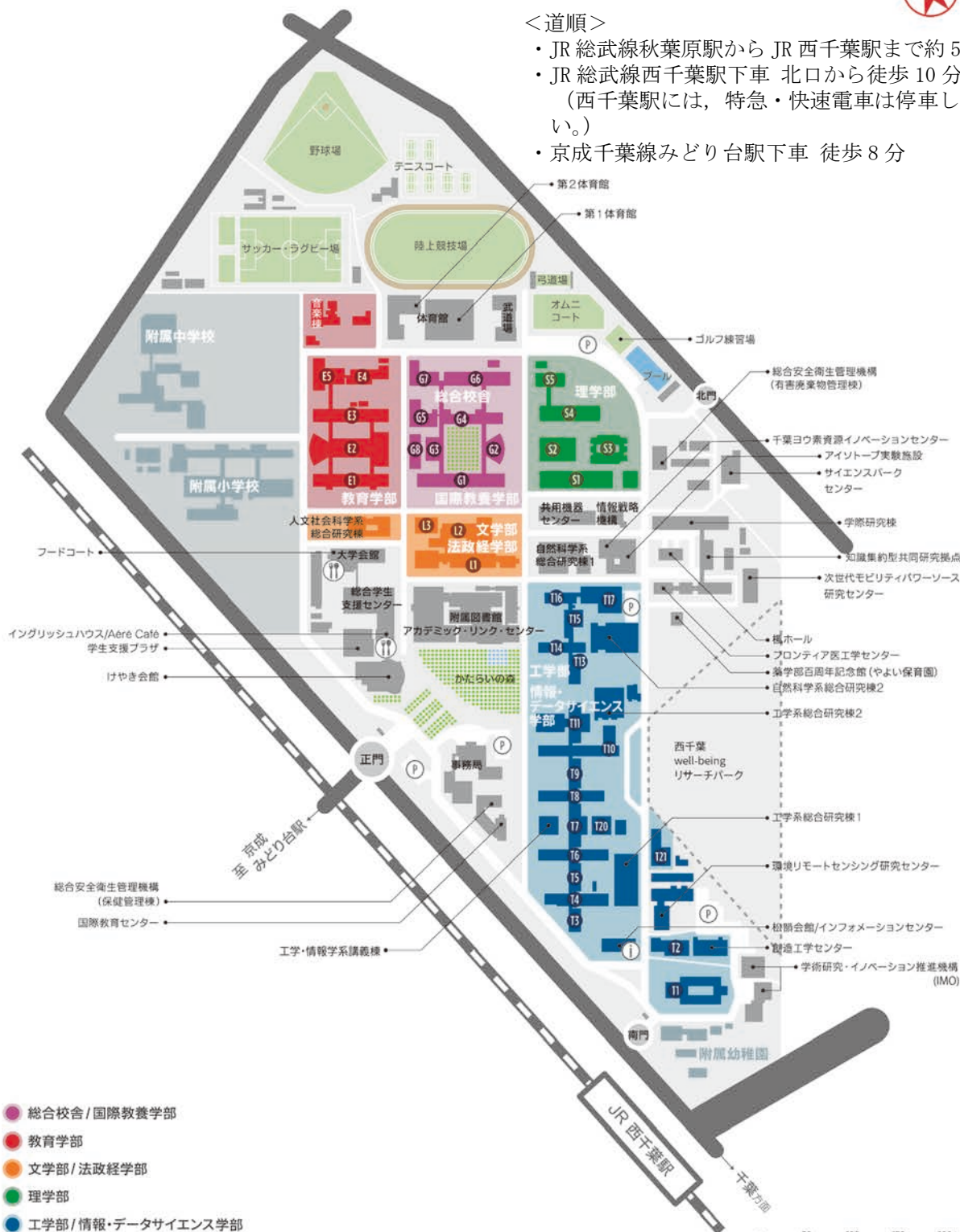
西千葉キャンパス

約403,436㎡



<道順>

- ・JR 総武線秋葉原駅から JR 西千葉駅まで約 50 分
- ・JR 総武線西千葉駅下車 北口から徒歩 10 分
(西千葉駅には、特急・快速電車は停車しない。)
- ・京成千葉線みどり台駅下車 徒歩 8 分



令和 9 年度千葉大学教育学部総合型選抜における変更点

令和 9 年度教育学部総合型選抜において方式Ⅲ（地域教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）を新設します。それに伴う総合型選抜の変更点については、以下をご確認ください。

①各方式の名称の変更と新設について

【変更】

- ・方式Ⅰ（全国教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）
- ・方式Ⅱ（全国教員希望枠：大学入学共通テストを課さない選抜）

【新設】

- ・方式Ⅲ（地域教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）

②募集人員について

令和 9 年度総合型選抜における募集人員の変更等は以下のとおりです。なお、本変更に伴い、一般選抜の募集人員も変更となります。詳細については、令和 7 年 7 月に千葉大学ホームページで公開される「入学者選抜要項」をご確認ください。

【変更前】

コース・分野		募 集 人 員	
		特別選抜 （総合型選抜）	
		方式Ⅰ	方式Ⅱ
小学校コース	国語科選修	6名	—
	社会科選修	6名	—
	算数科選修	6名	—
	理科選修	6名	—
	教育学選修	6名	—
	教育心理学選修	6名	—
	技術・ものづくり選修	3名	—
中学校コース	国語科教育分野	2名	—
	社会科教育分野	2名	—
	数学科教育分野	2名	—
	理科教育分野	2名	—
	技術科教育分野	—	2名
小中専門教科コース	音楽科教育分野	6名	—
	図画工作・美術科教育分野	5名	—
	保健体育科教育分野	5名	—
	家庭科教育分野	3名	2名
英語教育コース		10名	—
特別支援教育コース		8名	—
乳幼児教育コース		5名	—
養護教諭コース		5名	—

【変更後】

募 集 人 員		
特別選抜（総合型選抜）		
方式Ⅰ （全国教員希望枠）	方式Ⅱ （全国教員希望枠）	方式Ⅲ （地域教員希望枠）
4名	—	6名
4名	—	6名
4名	—	6名
4名	—	6名
4名	—	6名
4名	—	6名
1名	—	2名
2名	—	—
2名	—	—
2名	—	—
2名	—	—
—	2名	—
6名	—	—
3名	—	2名
2名	—	5名
3名	2名	—
—	—	10名
—	—	8名
5名	—	—
5名	—	—



総合型選抜（方式Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）による合格者が、募集人員に満たなかった場合は、一般選抜（前期日程）の合格者で補充します。

③出願資格について

令和 9 年度総合型選抜における方式Ⅲ（地域教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）の出願資格は以下のとおりです。

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した（見込みの）者が該当します。
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者
- ⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和9年3月までに合格見込みの者
- ⑦ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格したもの

なお、方式Ⅰ（全国教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）、方式Ⅱ（全国教員希望枠：大学入学共通テストを課さない選抜）の出願要件に変更はありません。

④出願要件について

令和 9 年度総合型選抜における方式Ⅲ（地域教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）の出願要件は以下のとおりです。

次の①～③の出願要件を満たす者

- ① 大学卒業後（大学院修了後も含む）に千葉県内で公立小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校等の教員となることに強い意欲を有する者であること。なお、出身地域、高校等の所在地は問いません。
- ② 義務教育修了後に教育に関する体験的な活動※を行っていること。
- ③ 大学入学後は、在学中に千葉県・千葉市公立学校教員採用候補者選考を受験することを確約できる者。

※幼児・児童・生徒や教育系の大学生、地域の方等と直接関わって行う、教育に関連する体験的な活動とします。活動の期間は問いません。出願時に、活動の概要やそこで学んだことを記す書類（活動履歴書）と、活動を証明する書類の提出が必要となります。

なお、方式Ⅰ（全国教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）、方式Ⅱ（全国教員希望枠：大学入学共通テストを課さない選抜）の出願要件に変更はありません。

⑤-1 選抜方法について

令和9年度総合型選抜における方式Ⅰ（全国教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）、方式Ⅱ（全国教員希望枠：大学入学共通テストを課さない選抜）、方式Ⅲ（地域教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）の選抜方法の変更は以下のとおりです。

【変更前】

○方式Ⅰ

- ① 提出された書類（調査書等）並びに適性検査及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定します。なお、志望理由・活動履歴書は点数化することはありませんが、面接の参考資料として使用します。
※ 乳幼児教育コースは適性検査を行わず面接のみになります。
- ② 合格内定者となった者は、令和 8 年度大学入学共通テストを資格試験として課します。指定する教科・科目の成績の総得点（300 点満点）の概ね 65%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。

○方式Ⅱ

提出された書類（調査書等）並びに適性検査及び面接により、総合判定のうえ合格者を決定します。

なお、志望理由・活動履歴書は点数化することはありませんが、面接の参考資料として使用します。

※ 大学入学共通テストを課しません。



【変更後】

○方式Ⅰ（全国教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）

- ① 提出された書類（調査書等）並びに適性検査及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定します。なお、志望理由・活動履歴書（方式Ⅰ・Ⅱ出願者用）に記載された活動内容（性質や期間の長さ等）を点数化することはありませんが、面接の参考資料とし、関連した質問を行います。質問に対する返答内容・意欲等を、面接の評価に加えます。

※乳幼児教育コースは適性検査を行わず面接のみになります。

- ② 合格内定者となった者は、令和9年度大学入学共通テストを資格試験として課します。指定する教科・科目の中から高得点順に3科目を利用して、その総合点（300点満点）の概ね65%に達している者を最終合格者としてします。なお、大学入学共通テストは6教科8科目の受験が必要です。

○方式Ⅱ（全国教員希望枠：大学入学共通テストを課さない選抜）

提出された書類（調査書等）並びに適性検査及び面接により、総合判定のうえ合格者を決定します。なお、志望理由・活動履歴書（方式Ⅰ・Ⅱ出願者用）に記載された活動内容（性質や期間の長さ等）を点数化することはありませんが、面接の参考資料とし、関連した質問を行います。質問に対する返答内容・意欲等を、面接の評価に加えます。

※大学入学共通テストを課しません。

○方式Ⅲ（地域教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）

- ① 提出された書類（調査書等）並びに適性検査及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定します。なお、志望理由・活動履歴書※（方式Ⅲ出願者用）に記載された活動内容（性質や期間の長さ等）を点数化することはありませんが、面接の参考資料とし、関連した質問を行います。質問に対する返答内容・意欲等を、面接の評価に加えます。

- ② 合格内定者となった者は、令和9年度大学入学共通テストを資格試験として課します。指定する教科・科目の中から高得点順に3科目を利用して、その総合点（300点満点）の概ね60%に達している者を最終合格者としてします。なお、大学入学共通テストは6教科8科目の受験が必要です。

⑤-2 選抜方法について（大学入学共通テスト）

方式Ⅰ（全国教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）並びに方式Ⅲ（地域教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）における大学入学共通テストの6教科8科目については、以下のとおり指定します。

【方式Ⅰ（全国教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）】

合否判定に利用する科目のうち、高得点3科目の合計（300点満点）の概ね65%に達している者を最終合格者として決定します。

【方式Ⅲ（地域教員希望枠：大学入学共通テストを課す選抜）】

合否判定に利用する科目のうち、高得点3科目の合計（300点満点）の概ね60%に達している者を最終合格者として決定します。

令和9年度大学入学共通テストの指定教科・科目					
指定教科・科目		指定 科目数	合否判定に利用 する科目数	配 点	
国 語	「国語」	1科目	1科目	100 (注) 1	合計 300
地理歴史 公 民	「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」， 「歴史総合，世界史探究」， 「地理総合／歴史総合／公共」から2， 「公共，倫理」，「公共，政治・経済」 (注) 2	1科目 以上	1科目 (注) 4	100	
数 学 ①	「数学Ⅰ」，「数学Ⅰ，数学A」	2科目	1科目	100	
数 学 ②	「数学Ⅱ，数学B，数学C」				
理 科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」から2， 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」 (注) 3	1科目 以上	1科目 (注) 4	100	
外 国 語	「英語（リーディング＋リスニング）」， 「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」， 「韓国語」	1科目	1科目	100 (注) 1	
情 報	「情報Ⅰ」	1科目	1科目	100	

(注) 1 国語及び外国語は100点満点に換算します。

※外国語の英語を選択する受験者は、リーディングとリスニングの両方を受験してください。英語は、リーディング（配点80点）とリスニング（配点20点）の合計100点満点に換算します。

- 2 地理歴史及び公民では、共通テストのルールとして選択できない出題科目の組み合わせがあるので注意してください。
- 3 理科の選択で基礎を付した科目を2科目受験し、基礎を付さない科目を1科目受験する場合において、同一名称を含む科目（例：「物理基礎」と「物理」等）を選択することができます。
- 4 地理歴史及び公民並びに理科において2科目受験をした場合には、第1解答科目の成績を利用します。
- 5 総合型選抜と個別学力検査（前期日程）両方で千葉大学教育学部の受験を予定している場合、それぞれの募集要項を確認のうえ、大学入学共通テストの受験教科・科目を選択し出願してください。